



昭和45年
開校

みどりの子 明るく やさしく 根気よく

緑が丘だより

第5号

令和元年11月発行
宇都宮市立緑が丘小学校
校長 影山 晃一

学校づくりへの取組

学校の合言葉、**明るく やさしく 根気よく** を目指した主な取組を紹介します。

◇ 明るく やさしく：いじめゼロ集会（9月30日）

いじめゼロ強調月間（9月24日～10月25日）において、児童は保護者と共に「いじめゼロ運動」スローガンを作り、教室廊下に掲示しました。また、各学級でスローガンを考え、「いじめゼロ集会」で発表しました。各学年から1作品を紹介します。

- ・いつもえがおですごしたら けんかもないよ にっこにこ
- ・えがおでなかよくいけんをききあえば
みんなのころは あたたまる
- ・みどりの子 明るく え顔で なかなおり
- ・笑顔でね 話してみよう 自分から
- ・私たち いじめの火を消す 消防隊
- ・一人一人を大切に 笑顔であふれる毎日を



どの作品も、いじめをしない、いじめを許さない、思いやりをもち互いのよさを認める気持ちにあふれています。集会の結びに「自分の言葉、表情、態度を表す前に、周りの人が安心する、ほっとする、笑顔になるかを考え、いじめのない、いじめが起きない、楽しい学校であり続けましょう。」と呼びかけました。

各学級のスローガンは、南校舎1階職員室前に掲示していますので、ご覧ください。

◇ やさしさを人を元気に：第2学期始業式（10月17日）

学期間休業に大雨があり、市内においても被害があり、心を痛めました。小学生の中にも、怖い経験、悲しい思いをした人がいます。私たちは、そんな友達に会って話を聞く機会はありませんが、元気にする心や態度を伸ばすことはできる、と考え、話をしました。

避難所で「アンパンマンのマーチ」を流したら、泣いていた子供に笑顔が戻った、という話があります。歌を作ったのは、やなせたかしさん。歌詞に「やさしい君は、いけ！みんなの夢を守るため」があります。やなせさんは、戦争で悲しい思いをして心に傷をかかえていました。そこで、おなかを空いている人には自分の顔をちぎって与え、たとえ胸の傷が痛んでも頑張るアンパンマンを通して「やさしさを人を元気にする」ことの大切さを伝えています。

私たちも、やさしい言葉、表情、態度で周りの人を元気にするみどりの子を目指しましょう。

2学期も、「やさしく」を大切にして、本校の合言葉にふさわしい学校づくりに努めます。

地域とともにある学校づくり

◇ 第42回交通安全推進の集い（9月29日）

緑が丘地区交通安全推進協議会主催の集いに、6年児童と関係職員が参加しました。「提言と誓いの言葉」では、代表児童が、安全への強い意識をもち、交通ルールやマナーを守る決意を発表しました。集いの後には、市の出前講座により、クイズや自転車シミュレーターで、体験を通して安全について学びました。

当協議会が、長年にわたり、事故のない安心な街づくりに取り組み、緑が丘を温かく見守っていただいていたことが分かります。改めて、安全は「あるもの」ではなく、「つくりあげるもの」であることを実感し、感謝と敬意を表します。学校でも、未来の安全の担い手を育ててまいります。



◇ お年寄りとの交流会（10月29日）

緑が丘地区社会福祉協議会と共催し、実施しました。

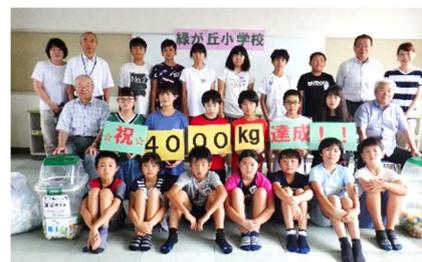
地域に長くお住いの方を招待し、児童とのふれ合いの場を設けました。体育館では、1、3、5年生が歌や演技を発表し、教室では、一緒に給食を食べ、交流しました。そして、緑が丘のこれまでのことや以前の暮らしなどの話を聞き、今の私たちの生活をつくっていただいたことへの感謝を伝えました。当協議会からのプレゼント、大切に使います。



お知らせ

◇ エコキャップ大作戦 2000人のワクチン達成

児童会環境委員会が9月に行った「エコキャップ大作戦」。家庭や近隣の施設から、多くのキャップを届けていただき、累計で4000kgを達成しました。これは、約2000人分のワクチンにあたります。創立50周年の節目に、当面の目標を達成できました。地域協議会及び近隣の皆様のご協力に感謝申し上げます、引き続き、遠くの子供を助けていきます。



◇ 就学時健康診断（10月30日）

令和2年度の入学予定者を対象に実施しました。健康診断の案内、誘導などの仕事をするのは、来年度の最上級生である5年生。優しく丁寧に接し、安心して校内を回れるよう行動できました。高学年としての自覚も高まりました。

入学予定者数は59人。現段階では2学級の予定です。